



平和ってなに？ 戦争ってなに？



6月23日、沖縄戦の組織的な戦闘が終わってから77年の「慰霊の日」を迎えました。世界では、今も現実に戦争が起こっています。どう「平和教育」を行い、戦なき世を築いていくか、今を生きる私達大人に大きく問われていると感じます。

有銘校では、先日、平和学習の一環として那覇市にある「対馬丸記念館」を訪ねました。令和元年度に、対馬丸の生存者である平良啓子先生をお招きし、悲しくつらい戦争体験を語って頂きましたが、今年はそれに関連付け、3年生以上で記念館を訪ね学ぶことにしましたのです。

記念館には、対馬丸で亡くなった多くの方々の写真や遺品、悲惨な体験のお話に触れることができました。一方、1・2年生は、学校で対馬丸のアニメを視聴し、77年前に沖縄であった戦争のことを知りました。

平和、戦争を「自分事」として捉えるには、色々な角度から時間をかけながら、学校、家庭、地域の大人が、「平和」について、「命の尊さ」について語り続け、共に考え、行動することを、積み重ねていくことだと考えます。

子供達のこの幸せな笑顔が、いつまでもいつまでも続くように、私達は「平和ってなんだろう、戦争ってなんだろう」と語り続けていきましょう！